

**別館 1階 福祉・子育ての相談窓口に 8月1日(水) から リニューアルします**

**「福祉総合窓口」が「福祉・子育て相談窓口」に変わります**

これまで市役所別館1階で実施している各相談窓口に加え、8月1日(水)から「すくすく・サポート市役所(子育て世代包括支援センター)」を開設し、妊娠期から子育て期にわたる妊娠・出産・子育ての相談を行います。名称も相談に特化した「福祉・子育て相談窓口」に変更しますので、各相談窓口にお気軽にご相談ください。

福祉総合窓口の申請届出窓口は、本館1階の総合窓口センター(市民課)に移転しました。

日時 月～金曜日(祝日・年末年始除く)。8時30分～17時15分  
 図 保健福祉政策課 ☎948-6823・FAX934-1832

**すくすく・サポート(子育て世代包括支援センター)を開設します**

8月1日(水)から、妊娠期から子育て期にわたる子育ての相談拠点として、「すくすく・サポート(子育て世代包括支援センター)」を市役所別館1階のほか、保健所・保健センター南部分室・北条分室・中島分室の5カ所に開設します。

「すくすく・サポート」では、①母子健康手帳交付時に妊婦さんへ情報提供・相談②「すくすく相談」保健師による乳幼児の身体計測・育児相談③「モグモグ相談」栄養士による離乳食や幼児食の相談④赤ちゃん人形での育児体験などができます。

※すくすく相談・モグモグ相談の日程・詳細は、広報まつやま15日号または市ホームページを確認

図 すくすく・サポート=市役所 ☎948-6343・FAX934-1801、  
 保健所 ☎911-1822・FAX925-0230、南部 ☎969-1400・FAX969-1002、  
 北条 ☎993-0646・FAX993-0659、中島 ☎997-1177・FAX997-1179



赤ちゃん人形でのオムツ替えの様子(育児体験)

**新副市長に 北澤剛氏選任**

任期 7月10日から4年

西泉彰雄副市長の任期満了に伴い、後任に北澤剛氏が選任されました。



北澤 剛 副市長

**北澤副市長の略歴**

平成9年自治省(現・総務省)入省。総務省自治財政局公営企業課理事官、大阪府財務部財政課長などを歴任。平成28年4月から地方公務員共済組合連合会資金運用部長。46歳。

**「光のおもてなしin松山城2018」関連行事**

**松山城夏イベントを開催します**

- 8月11日(土・祝)～14日(火)
  - ロープウェイ夜間営業=21時30分まで
  - 天守夜間営業=21時まで(礼止め20時30分)
  - 松山城ビアマウント=17時～21時30分(21時15分オーダーストップ)
  - ナイトゆかたデー=17時30分～21時30分▶浴衣・着物着用の人はロープウェイ乗車料が無料(当日受け付け)
- 8月11日(土・祝)～13日(月)
  - 松山城RADIO=17時～
- 8月12日(日)～13日(月)
  - 重要文化財の櫓特別公開=18～20時
- 8月12日(日)
  - 瓶ラムネの無料配布=18時30分～▶先着150人に無料配布
  - お城の昔語り=19時～
  - 詩舞や吟詠の披露=19時30分～

- 8月13日(月)
    - あび 炙りじゃこ天の無料配布=18時30分～▶先着150人に無料配布
    - 櫓スタンプラリー=18～20時(受付時間)▶先着300人。スタンプを全て集めるとガラポン(景品あり)に参加できる
    - お城の舞=19時30分～
  - 8月14日(火)
    - お城の盆踊り=19時～20時30分
- ※雨天などにより、イベントの内容や時間を変更または中止する場合があります  
 ※光のおもてなしin松山城2018は、8月15日(水)まで毎日開催中  
 図 観光・国際交流課 ☎948-6557・FAX943-9001、松山城総合事務所 ☎921-4873・FAX934-3417



お城の舞



協定締結を行った野志市長(左)と佐川町長

この協定締結に際し、佐川秀紀砥部町長は「住民の利便性が高まり、高い事業効果が見込めるため積極的に検討した」と語り、野志市長は「住民目線で考えた結果、この協定を締結した。今後も、周辺自治体とさまざまな分野で連携を深めていきたい」と語りました。

図 下水道政策課 ☎948 6 8 1  
 8・FAX934 5 8 6 2



野志市長(左)と握手する 檜山敦執行役員

「ツバキ」に深い縁のある本市と資生堂ジャパン株式会社が7月6日、両者が共にさらに発展するため、椿パートナー協定を再締結しました。締結式で野志市長は「業界トップリーダーとして世界で活躍する資生堂の技術力・ネットワーク力・情報発信力を借りて、道後温泉にまつわる伝説を用いた新たな魅力づくりや、大学生と連携したプロモーションなどに取り組みたい」と意気込みを語りました。檜山敦執行役員は「ブランドとは人と人とのつながりの積み重ね。道後と資生堂が連携し、地域の人へ貢献すること、両者の発展につながればうれしい」と語りました。

図 観光・国際交流課 ☎948 6 5 8  
 9 0 0 1 8・FAX943 5 8 6

上野町の市街化区域約5・1畝(約150世帯)から排出される汚水を砥部町の公共下水道で処理する、「砥部町と松山市との汚水処理に係る事務の委託に関する協定書」の締結式が7月6日、砥部町役場で行われました。平成27年度に地元の人たちから本市に砥部町公共下水道への接続要望があり、砥部町や関係機関と協議を重ね、今回の協定締結に至りました。行政区域を越えて汚水処理をするのは、四国で初めての取り組みです。来年4月ごろには、接続工事を終え、下水道サービスが開始される予定です。

**砥部町と汚水処理に関する 協定を締結**

**資生堂と椿パートナー 協定を締結**

**「花園町通り」が「平成29年度 全建賞(都市部門)」を受賞**



「市道花園町線 無電柱化・道路空間再配分事業」が、(一社)全日本建設技術協会が主催する「平成29年度全建賞(都市部門)」を受賞し、6月29日にアルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)で表彰式が開かれました。

同賞は、建設技術の活用と公共事業の進め方や運用などを創意工夫し、特出した成果が得られた事業や施策に授与されます。整備された「花園町通り」は、歩行者が約2倍になり、自転車道の利用も増え、さらに安全で快適に通行いただけるようになりました。また、広くなった歩道では、毎月第3日曜日に、地元商店街が主催でマルシェイベントを開催するなど、家族連れなどたくさんの人でにぎわっています。

図 道路建設課 ☎948 6 4 7 6・FAX934 1 8 0 5



設立総会の様子

**河野地区**

**まちづくり協議会準備会設立**

「私たちのまちは私たちの手で!」

地域住民や団体が連携して組織するネットワーク型の住民自治組織「まちづくり協議会」。7月2日に河野地区で設立に向けた準備会が設立されました。これですべて市内41地区中29地区で設立。市は引き続きまちづくりの協議会をまちづくりの



会長 阪本 史寛さん

河野地区でもさまざまな場面で少子高齢化の影響が表れてきました。まちづくり協議会準備会の設立を機に各団体が1つの輪になって新しい「河野」をつくってほしいです。

図 市民参画まちづくり課 ☎948 6 9 6 3・FAX934 3 1 5 7